

平成31年度 第2回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年11月19日 午後03時30分～午後05時10分

開催場所	千住警察署 会議室	出席者	協議会委員 5名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち警備課長同席について各委員からの了承を得た。

[業務説明]

- 1 刑法犯の認知件数
10月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明をした。刑法犯認知件数については減少になっているが、特殊詐欺事件については警視庁全体で一丸となり対策を実施しており、当署においても引き続き管内の街頭活動を強化していきたい旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況
10月31日現在の管内における交通人身事故の発生状況について説明をしていた。交通人身事故の発生については、3月に発生した死亡事故以降は発生していないが、年末に向けて人身事故を1件でも発生を無くす対策を検討していきたい旨の説明をした。
- 3 特殊詐欺被害認知件数
10月31日現在の管内における特殊詐欺被害認知件数について説明した。特殊詐欺事件は管内においては減少傾向であるが、特殊詐欺の手口は巧妙化しており更なる広報対策を実施していきたい旨の説明をした。
- 4 管内特異事件の発生と検挙について
6月27日に発生した管内の荒川河川敷で発覚した、「嬰兒死体遺棄事件」については、署長指揮の下捜査本部を開設して捜査第一課の捜査応援をもらい、聞き込み捜査や防犯カメラの解析を鋭意推進した結果、8月25日に未成年の少女2名を検挙した旨の説明をした。
- 5 一連の警備状況について
当署におきましては、7月の第41回足立の花火警備、9月のラグビーワールドカップ警備、10月の連続した風水害警備、皇室関連の警備事象への対応に署員全体で警備完遂に向け尽力をした旨と各種警備に対する協力への謝意を述べた。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺被害防止対策の推進について
 - ア 被害防止対策の推進
 - イ 広報啓発活動の推進
 - (2) 重大交通人身事故防止対策の推進について
3月に発生した死亡事故に対しての事後の各種交通事故防止対策の推進
以上について諸対策の説明を行い、取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 「特殊詐欺被害防止対策について、地域住民に浸透させるためには、小さな孫などからの言葉などが有効と思われるので、学校での防犯講話などで子供が家族と話す機会に結びつける広報チラシを作成して配布をしてもらいたい。
 - (2) 委員から「年末や薄暮時間帯での高齢者の交通人身事故防止に向けて、幹線道路だけでなく、住宅街や学校付近の道路にも警察官の見せる警戒をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

委員から「特殊詐欺被害防止対策の広報啓発活動は、高齢者だけではなく同居家族や地域住民等の協力が不可欠であるのが、千住署として具体的に実施していることについて教えてほしい。」との質問があり、署長から「無人ATM警戒員の配置、防犯のつどいなどの地域住民に対しての広報啓発活動を逐次実施しています。」旨の回答をした。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月24日 午後03時30分～午後04時50分

開催場所 千住警察署 署長室
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、会長・副会長を互選した。

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
5月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。刑法犯認知件数については減少しているが、引き続き街頭活動を強化していきたい旨を説明した。
- 2 特殊詐欺被害認知件数
5月31日現在の管内における特殊詐欺被害認知件数について説明した。特殊詐欺認知件数については減少傾向であるが、今後も一層の取組により引き続き各種対策及び広報啓発活動を推進していきたい旨を説明した。
- 3 管内の交通事故発生状況
6月15日現在の管内における交通人身事故の発生状況について説明した。交通人身事故は増加傾向にあり、街頭配置を強化して交通指導取締り等を強化していきたい旨を説明した。
- 4 前回の会議で出された意見要望の取組結果について
「特殊詐欺被害防止のための対策をしていただきたい。」旨の要望について
 - (1) 被害防止対策の実施
 - ア 付近の駅、コインロッカー等に対する警戒の実施
 - イ 無人ATMに対する警戒の実施
 - ウ コンビニエンスストアに対する警戒の実施
 - (2) 広報啓発活動の推進
 - ア ふれあい連絡協議会等での広報活動の実施
 - イ 犯罪抑止アドバイザーによる広報啓発活動の実施
 - ウ 管内金融機関及びコンビニエンスストアに対する協力要請の実施
 以上について説明をした。
- 5 その他の活動状況
災害時の協定に基づき、管内釣り船を利用した活用訓練について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
重大交通事故防止対策の推進について
 - (1) 貨物自動車・二輪車・自転車ストップ作戦の実施
 - (2) 高齢者、歩行者を巻き込んだ交通事故防止対策の推進
 以上について説明を行い、取組についての意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
7月からは夏休みに入るので、交通事故防止対策について推進してもらいたい。
また、特殊詐欺被害未然防止の広報啓発活動についても、併せて続けてもらいたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「高齢者の重大交通事故防止が最近良く聞かれるが、効果的な対策はないのか。」との質問があり、署長から「交通課による事故防止に向けた指導取締り等や窓口業務での免許証の返納についての教示など広報啓発活動を継続したい。」旨の回答をした。
- 2 委員から、「特殊詐欺の発生状況と発生が多い手口について教えてほしい。」との質問があり、署長から「電話による特殊詐欺の手口や具体的防止対策」について説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月12日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 千住警察署 署長室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

会議に先立ち交通課長同席の了承を得た。

[業務説明]

- 1 昨年1年間の刑法犯認知件数及び交通人身事故発生件数について説明した。
- 2 2月28日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。
- 3 3月11日現在の管内における交通人身事故の発生状況について説明した。
- 4 3月11日現在の管内における特殊詐欺被害認知件数について説明した。
- 5 交通死亡事故の連続発生について
昨年未、連続発生した交通死亡事故についての概要と今後の対策について説明した。
- 6 タクシー強盗の発生と検挙について
昨年未及び1月に発生した3件のタクシー強盗の発生と犯人検挙について説明した。
- 7 協議会からの意見要望の取組結果について
前回協議会で「年末年始、犯罪の発生や重大交通事故が起きないようにしていただきたい。」旨の要望については、次のような対策を実施した旨を説明した。
 - (1) 犯罪抑止対策の実施
 - ア ひったくり防止対策のため二輪車ストッパ作戦に実施
 - イ 強盗や特殊詐欺被害防止のため金融機関及びコンビニエンスストアへの立ち寄り警戒の実施
 - (2) 重大交通事故防止対策
 - ア 自転車・二輪車ストッパ作戦の実施
 - イ 交差点における悪質交通違反の指導・取締り強化
- 8 取締り活動ガイドラインの見直しについて
交通課長から、取締りガイドラインの見直しについて説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
今後の警備事象と諸対策の推進について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
テロ防止対策を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「取締り活動ガイドラインについて、重点路線及び最重点路線等の指定については、どのような基準で決めているのか。」との質問があり、交通課長から「交通量及び駐車車両の迷惑性等を勘案して決定をした。」旨の回答をした。
- 2 委員から「本年行われる警備について、千住署管内において交通規制等はあるか。」との質問があり、署長から「管内は直接関係しないので交通規制等はない。」旨の回答をした。
- 3 委員から「日光街道等の交差点にある歩行者用信号機の時間の長さを高齢者が時間的に余裕をもって渡れるくらいにしてほしい。」との要望があり、署長から「交通規制課と協議し検討する。」旨の回答をした。
- 4 委員から「電動自転車やロードサイクル自転車が猛スピードで走行しているので、取締り等をしていただきたい。」旨の要望があり、署長から「街頭配置や自転車ストッパ作戦等で取締りや注意喚起をする。」旨の説明をした。
- 5 委員から「特殊詐欺被害防止の広報が防災無線等で流れている。引き続き行ってもらいたい。」旨の要望があり、署長から「足立区役所と連携し、引き続き行っていく。」旨の回答をした。

その他

平成31年度第1回会議については、6月開催とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月18日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 署長室
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数について
1月30日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。管内における刑法犯認知件数については減少傾向にあるが、引き続き各種対策及び街頭活動を強化していきたい旨を説明した。
- 2 交通人身事故発生状況について
12月17日現在の管内における交通人身事故の発生状況について説明した。交通人身事故については、10月31日に交通死亡事故が発生したことから、交通指導取締り等を強化していきたい旨を説明した。
- 3 特殊詐欺被害認知件数について
12月17日現在の管内における特殊詐欺被害認知件数について説明した。特殊詐欺被害認知件数については、増加傾向にあるので、引き続き各種対策及び広報啓発活動を推進していきたい旨を説明した。
- 4 特殊詐欺犯人の検挙について
捜査第二課と協力して特殊詐欺犯人を検挙した旨を説明した。
- 5 テロ及び災害対策訓練の実施について
テロ及び災害の発生を想定して、ドローンによる被害状況確認の訓練を行った。
- 6 前回会議で出された意見要望の取組結果について
「特殊詐欺被害防止のための対策をしていただきたい。」旨の要望について
 - (1) 被害防止対策の実施
 - ア 付近駅、コインロッカー等に対する警戒の実施
 - イ 無人ATMに対する警戒の実施
 - ウ コンビニエンスストアに対する警戒の実施
 - (2) 広報啓発活動の推進
 - ア ふれあい連絡協議会等での広報活動の実施
 - イ 金融機関及びコンビニエンスストアに対する協力要請の実施
 - ウ 犯罪抑止アドバイザーによる広報活動の実施
 以上について説明をした。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
重大交通事故防止対策の推進について
 - (1) 貨物自動車・二輪車・自転車ストップ作戦の実施
 - (2) 交差点等における悪質交通違反の指導取締りの強化
 以上、管内発生した死亡事故も含めて説明した上で、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
管内において死亡事故が発生したことから、署長からの説明のとおり、交通事故防止の対策をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「特殊詐欺被害は、どのような手口が多いのか。」との質問があり、署長から「当署においては、オレオレ詐欺が多い。」旨の回答をした。
- 2 委員から「ドローンについて、どれくらい飛べるのか。」との質問があり、署長から「ドローンの飛行距離については機種にもよるが、約500メートルくらいは飛行できる。しかし、23区内では許可が必要である。」旨の回答をした。
- 3 委員から「道路に標示してある、自転車のナビマークは非常に良い。」との意見があり、署長から「今後も必要な場所に表示する。」旨の回答をした。
- 4 委員から「特殊詐欺被害でATMと手渡しではどちらが多いか。」との質問があり、署長から「当署においては、手渡しでの被害が多い。」旨の回答をした。

5 委員から「先日、自宅近くの壁にスプレーで落書きをされ、警察官には大変お世話になりました。」との意見があり、署長から「引き続き街頭活動を強化していく。」旨の回答をした。

その他

平成30年度第4回会議については、3月中旬開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年10月09日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 署長室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
8月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明した。管内における刑法犯認知件数については減少傾向にあるが、引き続き各種対策及び街頭活動を強化していきたい旨を説明した。
- 2 特殊詐欺被害認知件数
8月31日現在の管内における特殊詐欺被害認知件数について説明した。特殊詐欺被害認知件数は、増加傾向にあるので、引き続き各種対策及び広報啓発活動を推進していきたい旨を説明した。
- 3 交通人身事故発生状況
10月2日現在の管内における交通人身事故の発生状況について説明した。交通人身事故については、増加傾向にあることから交通指導取締り等を強化していきたい旨を説明した。
- 4 前回会議で出された意見要望の取組結果について
「重大交通事故が起きないように、防止対策を推進していただきたい。」旨の要望について
 - (1) パトカー・ミニパトによる赤色灯点灯走行の実施
出勤間帯と帰宅時間帯である、午前7時から午前8時と午後5時から午後6時までの間、毎日実施している。
 - (2) 主要交差点等における交通違反の指導取締りの強化
交通課が中心となって土曜、休日を除く毎日行っている。
 - (3) 管内企業に対する交通安全教育等の実施
管内に所在するタクシー会社及び運送会社、高齢者が集まる自治会館や駅前ロータリーにおいて安全教育を行った。
 - (4) 死亡事故発生現場(踏切内)の改善について
踏切各種改善を図るため、鉄道会社に申入れを行った。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺被害防止対策の推進について
 - (1) 被害防止対策の推進
 - (2) 広報啓発活動の推進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
特殊詐欺被害が増加防止のため、署長からの説明のとおり対策をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「スマートフォンを操作しながらの自転車を利用者が非常に多いので、取締りを強化していただきたい。」との意見があり、署長から「自転車ストップ作戦による注意喚起や街頭活動を通じて指導取締りを強化する。」旨の回答をした。
- 2 委員から「某所の横断歩道に警察官が数名立っていたが、何をやっていたのか。」との質問があり、署長から「地域警察官が歩行者妨害という危険な違反を重点的に取締りを行っている。」旨の回答をした。
- 3 委員から「先日、警察官が一生懸命取締りをやっているのを見たが、一つの違反ばかりに目がいったのか、直近で違反があったように見えたが停止させていなかった。もう少し視野を広げて取締りをやっていただきたい。」との意見があり、署長から「視野を広げて取締りをするよう、署員に周知徹底する。」旨の回答をした。
- 4 委員から「休日になると、駅周辺の交通渋滞が発生するのはなぜか。」との質問があり、署長から「原因を調査して、対策を行いたい。」旨の回答をした。

その他

平成30年度第3回会議については、12月中旬開催とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月25日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 署長室
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
5月31日現在の管内における刑法犯認知件数について説明をした。刑法犯認知件数については減少しているが、引き続き街頭活動を強化していきたい旨を説明した。
- 2 特殊詐欺被害認知件数
5月31日現在の管内における特殊詐欺被害認知件数について説明をした。特殊詐欺認知件数は、増加傾向にあるので、引き続き各種対策及び広報啓発活動を推進していきたい旨を説明をした。
- 3 管内の交通人身事故発生状況について
6月20日現在の管内における交通人身事故の発生状況について説明をした。交通人身事故については、増加傾向にあることから、交通指導取締り等を強化していきたい旨を説明した。
- 4 前回会議で出された意見要望の取組結果について
「特殊詐欺被害防止のための対策をしていただきたい。」旨の要望について
 - (1) 被害防止対策の実施
 - ア 付近駅、コインロッカー等に対する警戒の実施
 - イ 無人ATMに対する警戒の実施
 - ウ コンビニエンスストアに対する警戒の実施
 - (2) 広報啓発活動の推進
 - ア ふれあい連絡協議会等での広報活動の実施
 - イ 金融機関及びコンビニエンスストアに対する協力要請の実施
 - ウ 犯罪抑止アドバイザーによる広報活動の実施
 以上について説明をした。
- 5 その他の活動状況
準強制わいせつ犯人の検挙について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
重大交通事故防止対策の推進について
 - (1) 貨物自動車・二輪車・自転車ストップ作戦の実施
 - (2) 交差点等における悪質交通違反の指導取締りの強化
 以上を説明した上で、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
夏休みも近いので署長からの説明のとおり、交通事故防止の対策をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「東武線踏切で死亡事故が発生したが、具体的な対策はないのか。」との質問があり、署長から「鉄道会社と協議し対策をたてたい。」旨の回答をした。
- 2 委員から「自転車の通行が禁止されている場所の通行が見受けられる。」との意見があり、署長から「交通課及び地域課で指導取締りを強化する。」旨の回答をした。
- 3 委員から「特殊詐欺の発生状況について、情報提供をしていただきたい。」との意見があり、署長から「地域警察官の巡回連絡やふれあい連絡協議会等を通じて提供する。」旨の回答をした。

その他

平成30年度第2回会議については、9月下旬開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月15日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 署長室
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢について
2月28日現在の刑法犯認知件数及び特殊詐欺認知件数について説明をした。本年に入り刑法犯認知件数は減少しているが、特殊詐欺被害が増加傾向にあることから引き続き街頭活動及び各種対策を推進したい旨を説明した。
また、都内に於いて重大交通事故が多発していることから、当署においても1件でも減らすように各種対策を推進したい旨を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取り組み結果について
平成29年度第3回会議において出された「年末年始、犯罪の発生や重大交通事故が起きないようにしていただきたい。」旨の要望については、次のような対策を実施した旨を説明した。
 - (1) 重大交通事故防止対策
 - ア 自転車・二輪車ストップ作戦の実施
 - イ 交差点における悪質交通違反の指導・取締り強化
 - (2) 金融機関及びコンビニエンスストアに対する立ち寄り警戒の実施
 - ア ひたたくり防止対策のため二輪車ストップ作戦に実施
 - イ 強盗や特殊詐欺被害防止のため金融機関及びコンビニエンスストアへの立ち寄り警戒の実施
- 3 震災発生時における帰宅困難者対応合同訓練の実施について
3月8日北千住駅仲町口コンコースにおいて、署長以下20名及び鉄道各社、地域住民が参加して帰宅困難者対応訓練を実施した。
- 4 取締り活動ガイドラインの見直しについて
交通課長から、取締りガイドラインの見直しについて説明した。
- 5 強盗事件の発生と犯人検挙活動について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺被害防止対策の推進について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
特殊詐欺被害が増加しているため、防止のための対策をしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「取締り活動ガイドラインについて、重点路線及び最重点路線等の指定については、どのような基準で決めているのか。」との質問があり、交通課長から「交通量及び駐車車両の迷惑性等を勘案して決定をした。」旨の回答をした。
- 2 委員から「ギフトカードによる詐欺被害はどのようなものか。」との質問があり、署長から「コンビニエンス・ストア等に売っているギフトカードを買わせて、言葉巧みにギフトカード裏面にある固有番号を聞き出し、その額面の金額相当をを騙し取る手口である。」旨の回答をした。
- 3 委員から「ギフトカードは、どのくらいの値段で売っているのか。」との質問があり、署長から「1,000円から10,000円」まで売っている。」旨の回答をした。
- 4 委員から「ギフトカードによる詐欺被害防止対策について、どのような対策を行っているのか。」との質問があり、署長から「コンビニエンスストアへの立ち寄り警戒や店員への防犯指導や購入者への注意喚起の依頼をお願いしている。」旨の回答をした。

その他

平成30年度第1回会議については、6月中旬開催とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 千住警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月18日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 署長室
出席者 協議会委員 6名
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 刑法犯認知件数
 - (1) 当庁管内認知件数について
 - (2) 当署管内の認知件数について
- 2 交通人身事故発生状況
 - (1) 当庁管内の人身事故発生状況について
 - (2) 当署管内の人身事故発生状況について
- 3 特殊詐欺発生状況
 - (1) 当署管内の認知件数
 - (2) 特殊詐欺の手口について
- 4 前回協議からの意見要望等

「高齢者に対する交通事故防止対策の推進について」

 - (1) 反射材の配布及び貼付活動の実施
 - (2) 高齢者に対する安全教育の実施
 - (3) 広報啓発活動の実施
 - (4) 特殊詐欺根絶防犯のつどいの実施
- 5 その他の活動状況
 - (1) 米国トランプ大統領来日警備に伴う方面機動隊警備出動
 - (2) 連続放火犯人の検挙

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
警察街頭活動の強化について
- 2 警察署協議会からの意見要望等
年末年始、犯罪の発生や重大交通事故が起きないようにしていただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「ひったくり防止ネットは、どこでもらえるのですか。」との質問があり、署長から「駅前で行っている街頭キャンペーン等で配布していますし、署に自転車で来ていただければいつでも配布します。」旨の回答をした。
- 2 委員から「犯罪の多発時間帯については何時頃か。」との質問があり、署長から「特殊詐欺については昼間帯が多く、他の犯罪については昼夜問わず発生している。」旨の回答をした。
- 3 委員から「先日近所で自動車盗が発生したが、短時間で盗まれたようだ。」との質問があり、署長から「犯行の手口が巧妙になっており、時間をかけずに盗まれることが多くなってきている。」旨の回答をした。
- 4 委員から「11月に発生をした連続放火犯人が翌日には逮捕されたとの新聞で読みました。翌日の逮捕で大変頼もしく思う。」との意見があり、署長から「引き続き街頭活動を強化したい。」旨を回答した

その他

平成29年度第4回会議については、3月中旬開催とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。